

キャラクター名
高峰 桐人(たかみね きりひと)

プレイヤー名

シンドローム	バロール		ワークス	UGNエージェントA	カヴァー	ギャンブラー
	バロール					
オプション			年齢	33	性別	男
覚醒	無知	衝動	飢餓	初期侵食率	29	%
出自	天涯孤独	経験	喪失	邂逅	心の壁	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	28
肉体	0	1	0			1	行動値	10
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	10
精神	4	0	0	2		6	戦闘移動	15
社会	2	0	0			2	全力移動	30

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	1		射撃			RC	9		交渉		
回避	1		知覚			意志	1		調達	1	
運転:			芸術:			知識:賭け事	2		情報: UGN	6	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
コネ:手配師	
コネ:情報屋	
フォーマル	
アクセサリ	
携帯電話	
伊賀真由	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
触媒	P	N		
伊賀 真由	P 弟子	N 憐憫		
輝 盤子	P やり手	N命が軽すぎる		
	Pギャンブルの腕が強い	N何者?		
	P やり手	Nいけ好かない男		
	P やり手	N		
	P やり手	N		

最大財産P: 6 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
灰色の庭	5	2	セットアップ	視界	単体	自動		
効果:	そのR間、対象の行動値を-[LVx3]							
時の棺	1	10	オート	視界	単体	自動	100↑	
効果:	対象の判定を失敗扱いとする。1シナリオ1回							
コスミックインフレーション	2	2	セットアップ		範囲(選択)		ピュア	
効果:	組み合わせたエフェクトを範囲(選択)にする。1シナリオLV回							
黒星の門	2	2	メジャー			シンドローム	ピュア	
効果:	同じエンゲージにいるキャラを対象にできないを無視できる。判定ダイスを+[LV+1]							
死神の瞳	7	3	メジャー	視界	単体	RC		
効果:	射撃攻撃を行なう。命中した場合、対象が次に受けるダメージを+[LV+2]Dする。このエフェクトを組み合わせた攻撃では対象にHPダメージを与えられない							
コンセントレイト(バロール)	2	2	メジャー					
効果:	C値-LV(下限7)							
因果歪曲	2	3	メジャー		範囲(選択)	シンドローム		
効果:	組み合わせたエフェクトを範囲(選択)にする。同一エンゲージのキャラは対象不可。1シナリオLV回							
時間凍結	1	5	イニシアチブ	至近	自身	自動	80↑	
効果:	メインプロセスを行える。他エフェクトと組み合わせ不可。シナリオ1回。使用時HP-20							
孤独の魔眼	3	4	オート	視界		自動		
効果:	自身を対象に含む範囲または範囲(選択)の攻撃を単体とし、自身一人へと変更する。自身はカバーリングの対象とならない。1シナリオにLV回まで。							
斥力障壁	7	2	オート	視界	単体	自動		
効果:	HPダメージ適用直前に対象が受けるダメージを-[1d+LVx3]する。1R1回							
カバーディフェンス	2	2	オート	至近	自身	自動		
効果:	DR直前にカバーリングを行う。1メインプロセス1回、1シナリオLV回まで使用可							
セットバック	1	2	オート	至近	自身	自動	1R1回	
効果:	バステを受けた直後、バステをLV個解除できる。どれを解除するかは自分で決定							
グラビティガード	2	3	オート	至近	自身	自動		
効果:	ガード宣言時発動可。このガードの間、ガード値を+LVDする							

PC1
ロイス: 伊賀 悠斗(いが ゆうと) 推奨感情 P: 遺志/N: 悔悟
カヴァー/ワークス: ギャンブラー/支部関係
キミは以前バッドシティに住んでいて現在はN市支部に住むオーヴァードだ。君には以前親しくしていた友人がいた。彼の名前は伊賀 悠斗(いが ゆうと)。とても優しく、この街には似合わないような人一倍お人好しな奴だった。その彼は3年前、遺体として見つかった。警察が言うには、彼は「ドラッグを密売しており、そのドラッグを巡った抗争に巻き込まれ死亡」とのことだ。3年経った現在、君の元に一人の女の子が訪ねてきた。彼女は伊賀 真由(いが まゆ)と名乗り、「父さんの死の真相を探ってほしい」と頼んできたのだった。君は友人の娘の頼みというもあってその依頼を引き受けた。

